

銅合金の押出品・鋳鍛造品メーカーの大和合金(本社・東京都板橋区、社長・萩野源次郎氏)は21日、埼玉県三芳町の三芳工場で「みよしの森の音楽会」を開催した。従業員の家族や仕入先、地域などへの日頃の感謝を込めたイベント。12回目の開催となる今回は、約300人が訪れた。

「みよしの森の音楽会」開催 従業員家族・仕入先など300人参加

音楽会は大和合金とグループ会社である三芳合金工業が共催。今回のテーマは「偲び、明るく賑やかに」。今月は両社の先代社長である故萩野茂雄氏の三回忌に当たる。賑声を披露。さらにプロミュージシャンのフクムラサトシさんらも登場した。

大和合金

第一線で活躍する4人の奏者が「アロイ・カルテット」としてチャイコフスキーのくるみ割り人形やクリスマスソングを演奏したほか、さわかみオペラ芸術振興財団が支援する歌手が歌った。



アロイカルテットの演奏①と萩野久仁枝さんの絵画展覧会